

東女医大医学務第 17012 号
平成17年11月1日

各 位

東京女子医科大学
学長 高 倉 公 朋

消化器外科学講座主任教授候補者推薦について(依頼)

謹 啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学医学部では消化器外科学講座高崎 健教授が平成 18 年 3 月 31 日をもって定年退職いたしますので、後任を選考いたすことになりました。

つきましては、消化器病全般に造詣が深く、消化器外科学に関する教育、研究、診療を推進できる方で、貴学ならびに関連の諸機関に候補者として適任者がおられましたら、ご推薦賜わりますようお願い申し上げます。

同教授には、本学大学院教授(消化器外科学分野)と本学消化器病センター(消化器内科、消化器外科、消化器内視鏡科、消化器放射線科の4診療科で構成)の中の消化器外科部長を担当していただきます。

また、本学には外科学(第二)講座があり、一般外科診療を担当されていることを申し添えます。ご推薦の際は下記書類をご添付下さい。

なお、候補者の方には選考過程で、ご来学の上、面接、公開講義をお願いすることがあります。

謹 白

記

- | | |
|-------------------|---|
| 1. 提出書類
(別紙参照) | 1) 履歴書 1部
2) 業績目録 1部
3) 主要論文、別刷 10編
4) 自己評価書
(教育、研究、診療にわけ、各 800 字以内)
5) 推薦書(複数可) |
| 2. 締切期日 | <u>平成17年12月9日(金)消印有効</u> |
| 3. 提出先 | 〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1
東京女子医科大学 学長宛 |
| 4. 書類請求先 | 東京女子医科大学学務部医学部学務課
電話 03-3353-8111(内線)22112 |

(別紙)

必要な書類

- (1) 履歴書 --- 学歴、職歴、教育歴、研究歴、診療歴に分ける。
(写真添付) 相互に重複することは差し支えない。
研究歴の一部に学会活動、研究費の取得状況、受賞等を添える。
外科診療実績の参考とするために診療歴の別添として、ご自身が術者あるいは指導医として過去5年間に執刀された手術名、その数を術者、指導医に分けて記載して下さい。ただし、日本消化器外科学会の消化器外科専門医修練カリキュラム I (新) に提示されている「必須主要手術」と「高難度手術」に分類される手術についてのみ提出して下さい。
- (2) 業績目録 --- 別紙様式(2)による。
これとは別の A4 版用紙に、主な原著10編を挙げ、各々の論文の独創的な点について200字以内の説明を加える。また、その10編の論文の別刷を各1部ずつ添付する。
- (3) 自己評価書 --- 教育、研究、診療に関する自己評価書を具体的に記載する。
教育: 講義、実習、少人数教育(テュートリアルなど)の経験と、教育に対する考えを記載する(800字以内)。
研究: 主なる研究分野とその業績、今後の展望と抱負を記載する(800字以内)。
診療: 実績、専門領域、特殊技能などを記載する(800字以内)。
A4 版を使用のこと。
- (4) 推薦書(複数可) 教育、研究、診療に関する能力および人物についての詳細な評価がなされていること。

I. 中心となる研究題目

II. 業績数

- 1) 自著論文数 原著論文 ___編 (英文___編、邦文___編)
 総説 ___編 (英文___編、邦文___編)
- 2) 著書数 ___冊 (英文___冊、邦文___冊)
- 3) 共著論文数 原著論文 ___編 (英文___編、邦文___編)
 総説 ___編 (英文___編、邦文___編)
- 4) 共著書数 ___冊 (英文___編、邦文___編)
- 5) 学会発表 A) 自演 ___回 (国際___回、国内___回)
 B) 特別講演・シンポジウム・ワークショップなど
 ___回 (国際___回、国内___回)

III. 業績目録(英文・邦文論文を別々にし、最近の年次からの順に記載。

著者名は全員記載。本人の名前に下線を付す。雑誌名に下線を付す。)

1) 自著論文

(本人が first author になっている論文、または correspondence author として明記されている論文とする。)

◆ 原著 (著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年)

英文論文

- 1)
2)
…

邦文論文

- 1)
2)
…

◆ 総説 (著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年)

英文総説

- 1)
2)
…

邦文総説

- 1)
2)
…

2) 著書 (著者名、書名、出版社、年)

英文著書

- 1)
2)
…

邦文著書

- 1)
2)
…

3) 共著論文（自著論文に記載した論文を除く。本人が実質的な研究指導にあたった論文に※を付す。）

◆ 原著（著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年）

英文論文

1)

2)

…

邦文論文

1)

2)

…

◆ 総説（著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年）

英文総説

1)

2)

…

邦文総説

1)

2)

…

4) 共著書（著者名、書名、分担項目名、出版社、年）

英文著書

1)

2)

…

邦文著書

1)

2)

…

5) 学会発表（国際学会、国外・国内での特別講演・シンポジウムおよびワークショップなど、重要なもので本人が口演したもののみ）

(A) 通常の学会

(B) 特別講演・シンポジウム・ワークショップなど

IV. 用紙 A4版用紙(この用紙に同じ)使用